

「選ばれるまち・半田市」の実現に向けた取組

その①『住む人』への取組

「住む人」には、安心して働き、子育てできる環境を作ること、「はたらく親を応援するまち」の実現、ICTの活用やこどもの居場所の整備などを行うことで自分らしさと夢をはぐくむ「教育」の充実、“ふだんのくらしのしあわせ”を感じられる「福祉」や上下水道など生活インフラの整備を進めます。



▲コココリンで行われた「自分軸の働き方大学」



▲企業誘致東京セミナー首長講演の様子

『働く人』への取組 その②

「働く人」には、働くことと子育ての両立ができる環境整備、市長トップセールスによる企業誘致、新しく事業を始めたい人がチャレンジしやすい環境づくりなど、雇用・働く場を守ります。

その③『訪れる人』への取組

「訪れる人」には、山車・蔵・南吉・赤レンガなどの半田の素晴らしい歴史・文化を、保存・継承に留まらない活用、醸造・発酵文化の発信なども含め、半田の魅力を全国に伝えてまいります。また、名鉄の高架、道の駅整備、衣浦大橋6車線化など周辺の自治体から訪れやすい交通網の整備を進めます。



▲発酵食文化PR冊子「発酵倶楽部in半田」



▲発酵食文化を楽しめるスポットを紹介する「半田で巡る発酵の旅MAP」

さらに

本市の持続的な発展のために、これまでも取り組んできた「中心市街地の活性化」や「6次産業化に向けた農業者支援」なども、1期目に引き続き、強力に推進します。

それ以外にも、社会情勢を注視しながら、必要であれば慣例にとらわれずにスピード感をもって、すべての課題に真正面から取り組みます。

おわりに

「住む人」「働く人」「訪れる人」など、関わるすべての人の力を結集し、市民のみなさまと共通の目標と意識を持って、ともに歩み、対話を重ねていくことで、「選ばれるまち・半田市」を目指していきたいと思っています。